

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 芝浦機械株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6104 URL <https://www.shibaura-machine.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂元 繁友  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 青木 稔 (TEL) 03 (3509) 0444  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	81,915	39.0	8,164	388.6	9,035	318.9	14,359	677.1
2023年3月期第2四半期	58,952	9.8	1,670	△29.7	2,156	△8.2	1,847	3.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 18,124百万円 (457.2%) 2023年3月期第2四半期 3,252百万円 (44.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	594.24	—
2023年3月期第2四半期	76.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	232,119	105,573	45.5
2023年3月期	205,100	89,118	43.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 105,573百万円 2023年3月期 89,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	37.50	—	70.00	107.50
2024年3月期	—	70.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	46.1	15,000	160.2	14,500	174.7	18,000	179.4	744.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	26,977,106株	2023年3月期	26,977,106株
2024年3月期2Q	2,809,845株	2023年3月期	2,814,565株
2024年3月期2Q	24,164,533株	2023年3月期2Q	24,157,944株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績の概況 .....	2
(2) 財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
3. その他 .....	11
(1) セグメント別受注高・売上高・受注残高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績の概況

## ① 2024年3月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国における景気減速や、米国をはじめ世界各国におけるインフレや金融引き締めなどの影響が継続するなど、先行き不透明な状況が続いております。わが国経済は物価上昇や海外景気の下振れによる景気の下押し圧力が継続したものの、生産、設備投資に一部持ち直しの動きが見られました。

当社グループを取り巻く経済環境は、世界的に脱炭素化などの社会課題解決に向けた動きが加速していることを背景として、EV、再生可能エネルギー、労働生産性向上などに関連した需要が拡大しているものの、部材・エネルギー価格の高止まりや中国、米国などの景気低迷の影響などにより厳しい状況が継続いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループは当連結会計年度を最終年度とする中期経営計画「経営改革プラン」に基づき、高収益企業への変革に向けて、組織再編を中核とした経営改革、成長分野に対応した投資の推進、資本効率（ROE）の向上を目指した財務戦略の実行を推進しております。2023年度の業績予想（2023年5月15日公表）は、「経営改革プラン」最終年度（2023年度）の売上高、営業利益、営業利益率の目標値を超過する計画としており、達成に向けて引き続き各種施策を遂行いたします。

当第2四半期連結累計期間の前年同期比における受注高は中国、北米を中心に減少したことにより、725億6千4百万円（前年同期比34.1%減、海外比率72.7%）となりました。売上高は中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の大幅な増加により、819億1千5百万円（前年同期比39.0%増、海外比率77.5%）となりました。損益については、規模増加などによる増益効果により、営業利益は81億6千4百万円（前年同期比388.6%増）、経常利益は90億3千5百万円（前年同期比318.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は相模物流施設の事業化に係る当社相模工場の南側一部敷地の売却益の計上などにより、143億5千9百万円（前年同期比677.1%増）となりました。なお、当社相模工場の一部敷地の売却益については、等価交換方式のため譲渡先が譲渡資産土地上に建設した建物の持分取得に充てられております。

## ② セグメント別の概況（前年同期比）

## 成形機事業 [射出成形機、ダイカストマシン、押出成形機など]

射出成形機においては、販売は微減、受注は国内で増加したものの、北米、中国において景気減速による市況悪化の影響により減少いたしました。

ダイカストマシンにおいては、自動車向けが、販売は韓国、東南アジアで増加、受注は国内、北米で増加いたしました。

押出成形機においては、リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置が、販売は中国で大幅に増加、需要は引き続き高水準で推移しておりますが、セパレータフィルムの生産性を向上させる次世代機種への切替時期のため仕様決定に時間がかかっている案件などもあることから、受注は中国で減少いたしました。

この結果、成形機事業全体の受注高は549億3千3百万円（前年同期比39.2%減、海外比率82.9%）、売上高は638億6千6百万円（前年同期比58.0%増、海外比率88.1%）、営業利益は75億4千5百万円（前年同期比618.9%増）となりました。

## 工作機械事業 [工作機械（大型機、門形機、横中ぐり盤、立旋盤など）、超精密加工機など]

工作機械においては、販売は国内における産業機械向けが減少いたしました。受注は北米におけるエネルギー関連向けが増加したものの、国内における産業機械向け及び中国における風力発電向けが減少いたしました。

超精密加工機においては、光学系金型向けが、販売は微減、受注は国内、中国で減少いたしました。

この結果、工作機械事業全体の受注高は127億9千7百万円（前年同期比12.6%減、海外比率54.3%）、売上高は122億5千4百万円（前年同期比10.8%減、海外比率55.9%）、営業利益は1億5千5百万円（前年同期比50.4%減）となりました。

## 制御機械事業 [産業用ロボット、電子制御装置など]

制御機械においては、販売は国内における電子制御装置及びシステムエンジニアリングが増加いたしました。受注は微減となりました。

この結果、制御機械事業全体の受注高は41億9千万円(前年同期比2.1%減、海外比率6.3%)、売上高は51億9千9百万円(前年同期比22.5%増、海外比率5.7%)、営業利益は3億9千1百万円(前年同期比75.8%増)となりました。

## その他の事業

その他の事業全体の受注高は6億4千2百万円(前年同期比13.5%減、海外比率1.9%)、売上高は5億9千5百万円(前年同期比8.4%増、海外比率3.0%)、営業利益は5千6百万円(前年同期比15.3%減)となりました。

## (2) 財政状態の概況

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ270億1千9百万円増加し、2,321億1千9百万円となりました。増加の主な内訳は、商品及び製品が132億4千3百万円、仕掛品が45億6千1百万円、建物及び構築物(純額)が107億6千2百万円増加したこと等によります。

負債は、前連結会計年度末に比べ105億6千4百万円増加し、1,265億4千6百万円となりました。増加の主な内訳は、支払手形及び買掛金が51億4千万円増加したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ164億5千4百万円増加し、1,055億7千3百万円となりました。増加の主な内訳は、為替換算調整勘定が18億3千7百万円、その他有価証券評価差額金が19億4千7百万円、利益剰余金が126億7千6百万円増加したこと等によります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は45.5%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前年同四半期連結累計期間末に比べ16億7千6百万円減少し、468億1千9百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、6千万円の減少になりました(前年同四半期連結累計期間は21億6百万円の減少)。これは主として、税金等調整前四半期純利益の増加による収入が198億8千2百万円、仕入債務の増加による収入が50億2千3百万円、契約負債の増加による収入23億4千5百万円があったものの、有形及び無形固定資産除売却益の増加による支出107億7千8百万円、棚卸資産の増加による支出178億円等があったことによります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、10億8千8百万円の減少になりました(前年同四半期連結累計期間は15億8千3百万円の減少)。これは主として、有形固定資産の取得による支出12億3千4百万円等があったことによります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、44億9千9百万円の減少になりました(前年同四半期連結累計期間は12億1百万円の減少)。これは主として、長期借入金の返済による支出33億円、配当金の支払額16億9千1百万円等があったことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2023年5月15日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,855	46,819
受取手形、売掛金及び契約資産	26,201	25,392
商品及び製品	39,086	52,330
仕掛品	41,142	45,703
原材料及び貯蔵品	46	42
その他	16,016	16,174
貸倒引当金	△60	△69
流動資産合計	173,288	186,393
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,484	47,756
減価償却累計額及び減損損失累計額	△27,266	△27,775
建物及び構築物（純額）	9,217	19,980
機械装置及び運搬具	24,248	24,836
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,177	△21,499
機械装置及び運搬具（純額）	3,071	3,337
土地	6,643	6,717
リース資産	783	1,329
減価償却累計額及び減損損失累計額	△425	△513
リース資産（純額）	357	816
建設仮勘定	448	984
その他	7,190	7,288
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,651	△6,780
その他（純額）	538	508
有形固定資産合計	20,277	32,344
無形固定資産		
その他	821	772
無形固定資産合計	821	772
投資その他の資産		
投資有価証券	8,214	10,941
長期貸付金	4	3
繰延税金資産	1,497	516
その他	1,505	1,671
貸倒引当金	△508	△524
投資その他の資産合計	10,712	12,608
固定資産合計	31,812	45,725
資産合計	205,100	232,119

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,544	41,685
短期借入金	14,011	11,383
未払法人税等	521	2,409
未払費用	2,468	3,079
賞与引当金	1,904	1,999
製品保証引当金	1,033	921
契約負債	48,755	51,143
その他	1,761	1,821
流動負債合計	107,001	114,443
固定負債		
長期末払金	5	5
繰延税金負債	0	2,721
役員退職慰労引当金	48	23
退職給付に係る負債	8,392	8,366
資産除去債務	361	361
その他	172	624
固定負債合計	8,981	12,103
負債合計	115,982	126,546
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,484	12,484
資本剰余金	11,538	11,538
利益剰余金	64,594	77,270
自己株式	△7,889	△7,876
株主資本合計	80,727	93,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,065	6,012
為替換算調整勘定	4,478	6,315
退職給付に係る調整累計額	△152	△172
その他の包括利益累計額合計	8,390	12,155
純資産合計	89,118	105,573
負債純資産合計	205,100	232,119

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	58,952	81,915
売上原価	40,799	55,494
売上総利益	18,152	26,421
販売費及び一般管理費	16,481	18,256
営業利益	1,670	8,164
営業外収益		
受取利息	44	181
受取配当金	201	227
受取賃貸料	26	23
為替差益	409	566
その他	158	148
営業外収益合計	840	1,149
営業外費用		
支払利息	69	90
業務委託費用	48	36
その他	237	152
営業外費用合計	355	278
経常利益	2,156	9,035
特別利益		
固定資産売却益	1	10,789
投資有価証券売却益	-	68
特別利益合計	1	10,857
特別損失		
固定資産処分損	9	10
関係会社出資金評価損	194	-
特別損失合計	203	10
税金等調整前四半期純利益	1,954	19,882
法人税、住民税及び事業税	598	2,610
法人税等調整額	△492	2,912
法人税等合計	106	5,522
四半期純利益	1,847	14,359
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,847	14,359

## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,847	14,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△532	1,947
為替換算調整勘定	1,889	1,837
退職給付に係る調整額	46	△19
その他の包括利益合計	1,404	3,764
四半期包括利益	3,252	18,124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,252	18,124
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,954	19,882
減価償却費	1,042	1,022
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	19	25
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21	95
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	224	△111
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20	△25
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	68	△46
受取利息及び受取配当金	△246	△409
支払利息	69	90
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△68
関係会社出資金評価損	194	-
有形及び無形固定資産除売却損益 (△は益)	8	△10,778
売上債権の増減額 (△は増加)	△594	809
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△13,114	△17,800
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,543	5,023
契約負債の増減額 (△は減少)	5,751	2,345
未払費用の増減額 (△は減少)	443	598
預り金の増減額 (△は減少)	82	74
未払金の増減額 (△は減少)	344	35
その他	△3,384	△820
小計	△1,635	△59
利息及び配当金の受取額	240	451
利息の支払額	△50	△55
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△660	△397
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,106	△60
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,303	△1,234
有形固定資産の売却による収入	1	1
無形固定資産の取得による支出	△213	△24
投資有価証券の売却による収入	-	115
短期貸付金の増減額 (△は増加)	0	4
長期貸付金の回収による収入	0	0
その他	△68	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,583	△1,088
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	20	638
長期借入金の返済による支出	△250	△3,300
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△905	△1,691
その他	△66	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,201	△4,499
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,676	1,613
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,214	△4,035
現金及び現金同等物の期首残高	51,710	50,855
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,496	46,819

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	40,426	13,731	4,244	58,402	549	58,952	—	58,952
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	861	861	170	1,032	(1,032)	—
計	40,426	13,732	5,105	59,264	720	59,985	(1,032)	58,952
セグメント利益	1,049	313	222	1,585	66	1,652	18	1,670

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	63,866	12,254	5,199	81,320	595	81,915	—	81,915
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	1,012	1,012	182	1,194	(1,194)	—
計	63,866	12,254	6,211	82,332	777	83,110	(1,194)	81,915
セグメント利益	7,545	155	391	8,092	56	8,149	15	8,164

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. その他

## (1) セグメント別受注高・売上高・受注残高

## ① 受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	90,378	54,933	△35,445	△39.2
工作機械	14,641	12,797	△1,844	△12.6
制御機械	4,279	4,190	△88	△2.1
報告セグメント計	109,299	71,921	△37,377	△34.2
その他	742	642	△99	△13.5
合計	110,041	72,564	△37,477	△34.1

## ② 売上高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	40,426	63,866	23,439	58.0
工作機械	13,731	12,254	△1,477	△10.8
制御機械	4,244	5,199	954	22.5
報告セグメント計	58,402	81,320	22,917	39.2
その他	549	595	45	8.4
合計	58,952	81,915	22,963	39.0

## ③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	160,975	171,113	10,137	6.3
工作機械	24,220	22,726	△1,494	△6.2
制御機械	6,101	5,573	△527	△8.6
報告セグメント計	191,297	199,412	8,115	4.2
その他	581	481	△100	△17.2
合計	191,879	199,894	8,014	4.2

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。